



# DOCCI

PDFカラー・白黒自動分別ソフト



# MACCI

PDFカラー・白黒結合ソフト

DOCCI (ドッチ)とは、

カラーページと白黒ページが混在するPDFデータの色を判別して、

**カラーページと白黒ページに自動的に分別するソフト**です。

それぞれの枚数表示や特定範囲のカラーを白黒に変換するなど、便利な機能が満載です。

カラー・白黒ページの分別の手間を省く！

無駄なカラー印刷によるコストを削減！

## こんなことでお困りではありませんか？

PDFの複数ページ(結合ファイル)のカラー・白黒がそれぞれ何ページあるのかを瞬時に知りたい・・・  
プリントをする際、カラーページでも白黒で出力したい・・・など、  
カラー・白黒データに関して、お困りになったことはありませんか？

白黒ページだと思ったら  
カラーがあった・・・

白黒ページ・カラーページを  
簡単に見分ける方法はないの？

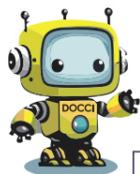
見積書を作るために  
白黒ページ・カラーページがそれぞれ  
何ページあるのか瞬時に知りたい

印鑑やロゴマークの色を  
白黒とみなしたい・・・

特定のカラー部分を白黒に変換したい

サイズ混在・大量PDFの  
分別をしたい

1ページずつ拡大しないと  
よく見えない・・・



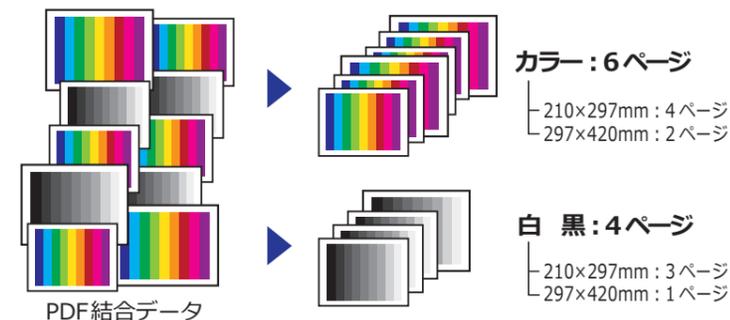
## そのお悩み、DOCCI が解決します！

注意：CADソフトなどの各種アプリケーションで作成されたPDFデータが処理対象となります。スキャニングしたPDF画像は、使用した機器によりカラー・白黒に判別できない色(グレーな薄い青色)がある事から本ソフトでは対象外となります。

## DOCCIの主な機能と特長

### カラーページ・白黒ページを分別

カラーページと白黒ページが混在したPDF結合データをカラーと白黒に分別し、それぞれサイズ別に何ページあるのか瞬時に分かります。  
肉眼で確認しづらい小さなカラーの点もDOCCIは見逃しません。



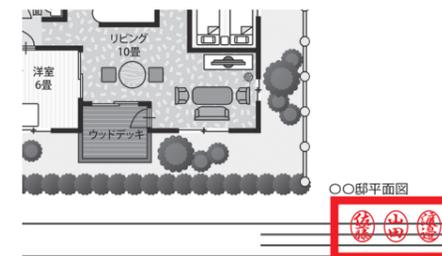
※PDFデータがA4やA3サイズとは限らないため、サイズは210×297mmのように数字での表記となります。

### 色判定の対象にしない範囲を指定できる

例として、印鑑やロゴマークなどのカラー部分を白黒とみなす場合、その部分を色判定の対象としない設定ができます。

カラーだが白黒とみなしたい部分を囲んで範囲指定し、それ以外の部分でカラーか白黒かを判定します。

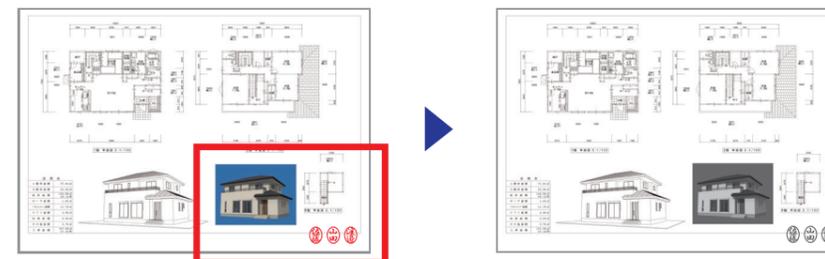
※電子印鑑の赤色は白黒に変換できません。



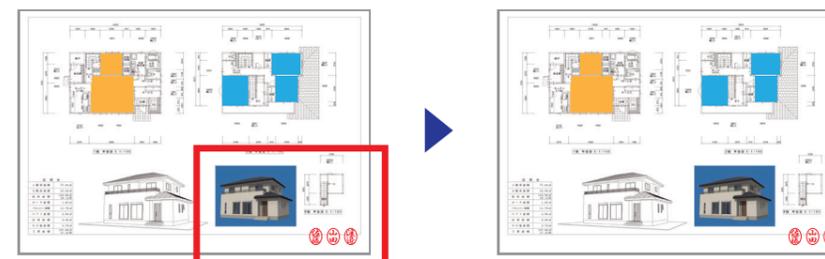
## MACCIの主な機能と特長

### 指定した範囲の白黒変換／変換後の再結合

上記で指定した範囲のカラー部分を白黒に変換でき、編集後に分別前のページ順に戻すことができます。



指定した範囲以外に元々カラーがあるページは、白黒に範囲指定を行ってもこのページはカラーのままとなります。



#### ■最低条件

対応 OS: win10, win11(64ビットオペレーティングシステム), X64 ベースプロセッサ  
メモリ: 8GB 以上  
ベンチマーク (PassMark): 4000 以上

#### ■推奨条件

対応 OS: win10, win11(64ビットオペレーティングシステム), X64 ベースプロセッサ  
メモリ: 8GB 以上  
ベンチマーク (PassMark): 10000 以上